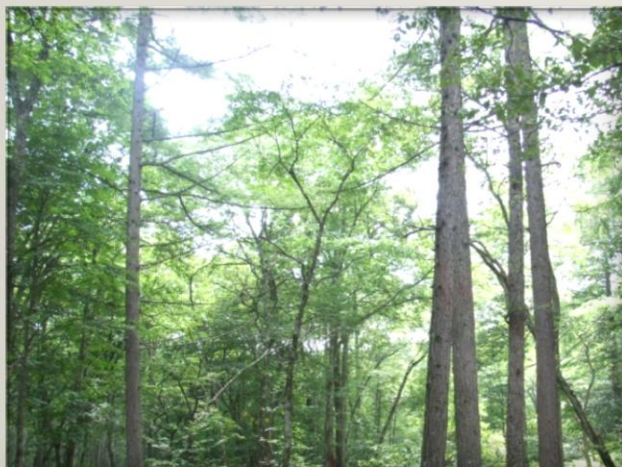


🍪🍪 とんぐいクラブ

サマーキャンプ2013



戸隠キャンプ場にて

2013. 8. 6～8. 10 4泊5日



長野駅では盛り上がってきたのでしょうか、すっかりハイテンションでした。
ワゴン車タクシーと佐藤先生の車に分乗してキャンプ場に到着です。

8/6 (火)

キャンプ初日 ワクワク！

相武台前と長後に集合してロマンスカー・新幹線と乗り継いで長野に到着。ワゴン車のタクシーで現地着。ワクワクのキャンプのスタートです。

- 8:30 集合
- 11:00 新幹線内でお弁当
- 13:00 キャンプ場着
- 14:00 サイトの準備 ～ 夕食準備
- 17:00 夕食 ～ 片付け
(焼きそば)
- 19:00 ナイトハイク
- 21:00 就寝



大きなタープテントの下にはテーブルとイス。多少の雨でも活動できます。↑

↓ 備品の整理ができたなら夕飯づくり。初日は焼きそばです。麺をほくしたり野菜を切って先生が炒めて完成。デザートにはメロンです！



事前準備してきたタープテントのもとで改めて自己紹介。キャンプ用品の準備開始です。ライト・寝袋・その他の小物をバンガローに運んで、自分の荷物も開いて確認。それができたら、初参加の子を連れてキャンプ場の案内。初日は勝手がわからないことも多いので夕食の準備も少し早目です。明るいうちに食べ終わらないと暗くなって洗い物が大変になります。夕飯は焼きそば。子どもたちは野菜切りです。年齢に応じて切る物を調整。切った野菜で焼きそばづくり開始。調理は大きなガス台と鉄板でやるので先生の仕事です。「見ているのもお仕事」と指導を受けなくても見えて覚えることもあります。きつと将来それが役立つことがあるでしょう。野菜を炒めているのをちよつとよけて、醤油をたらしてつまみ食いしてみる。これが結構美味しい。焼きそばも美味しくて、これが結構美味しい。最後はみんなで洗い物です。洗剤を使う人、濯ぐ人、運ぶ人に分かれて片付けです。濯ぐ人は手が冷たくて一番大変でした。

夕食後のひと時を過ごして就寝前の歯ブラシもしてしまします。夜は足元が暗くなるので炊事場まで行くもの大変。明るいうちにできることはやっておく方が安心です。日が落ちると途端に寒くなるので長袖長ズボンに着替えます。暗くなったらキャンプ場内をナイトハイク。明りは持たないで、目を凝らして歩きます。ちよつと新目でしたから星がよく見え、驚くほどの星の数に圧倒されます。初日が無事に終了。明日からの活動も楽しみです。



8/7 (水)

夜はだいぶ冷えましたが子どもたちは元気です。早い子は5時半頃から起きだしていました。
畑ではジャガイモ掘りやブルーベリーを直接摘んで食べ放題です。

キャンプ2日目 さあ遊ぶぞ！

一晩寝ると体も馴染みます。畑まで10kmほどを車で移動。
何が採れるかな？自分で採った食材でカレーをつくるぞ！
川遊びも温泉も楽しみがいっぱいだ。

- 5:30 早い子はもう起床
- 6:30 朝食準備
- 7:30 朝食 ～ 朝食片付け
(サンドイッチ)
- 9:00 畑へ出発 ～ 食材調達
- 11:00 川遊び
- 12:30 着替え ～ 昼食準備
- 13:30 昼食 ～ 片付け
(チャーハン)
- 15:00 温泉
- 16:30 夕食準備
- 18:00 夕食 ～ 片付け
(カレー)
- 19:30 火おこしの練習
- 21:30 就寝



年齢差があると全体の活動では時間がかかりそうですが、できる子に合わせていくように低学年でも幼児でも頑張ります。そのスタイルが待ったり手伝ったりする年上の子の優しさも育めます。

朝食はサンドイッチ。糸を使うと意外なほどきれいに切れます。食べ慣れた大きさに切るのもやってみました。朝食後、畑へ行って食材の調達。今年は梅雨が降ったことでジャガイモの生育がよくなく、一株につきイモの数も少なく小さめでした。その他の足りない野菜は畑のとなりに直売場があるのでそこで調達です。

畑の労作が終わって待望の川遊び！天気も良く絶好のコンディションで、それでも大人にはとても冷たい水ですが「つめた〜」と言いながらも全身を浸かっているのだから、子どものエネルギーは大したものですね。



↑チーズを入れた餃子 ↑牛乳パックでシェイク



↓さすがに高学年はマッチを擦るのも手慣れたもの。

川遊び後は昼食のチャーハンづくり。野菜切りは高学年、幼児と低学年はチーズを入れた餃子づくり。ご飯と玉子を牛乳パックに入れてシェイクするとバラチャーハンが簡単にできます。みんなで交代でシェイクです。

昼食の片付けを済ませたら温泉です。キャンプとしてはちょっと贅沢かも。窓の大きな浴場で、のんびり気分を味わえます。残念ながら歩く距離ではないので送迎バス。温泉でさっぱりして、今度は夕食のカレーづくり。また野菜切りの仕事。高学年には炒めるところと煮込みの時に活躍してもらいました。カレーは大量につくと味が違いますね。ご家庭と同じルーを使っているのですが旨い！夕食後は「火起こし」の練習。マッチの擦り方から新聞には熱い思いもしますが何事も経験のうちです。

3日目の予定は盛りだくさんでしたが、子どもたちの様子を見ながら無理のないように進めました。朝食は「すいとん」です。子どもたちはお餅と思っているようです。



サンドイッチのお弁当は、中身や量は自分でよ〜く考えてつくっていました。



植物園は遊歩道が整備されていて歩くのが楽です。自作のお弁当もおいしくいただきました。



ホントによく食べました！



クイズに正解するとおんぶしてもらえます。→さぞ重かったことでしょう。



キャンプ3日目 盛りだくさん

ハイキング スペシャルおやつ キャンプファイヤー

今日は森の中をハイキングです。自分で作った弁当はどんな味かな。何に出会えることでしょう。サイトに戻ったらスペシャルおやつです！

- 5:30 起床
- 6:30 朝食準備
- 7:30 朝食 ～ 朝食片付け (すいとん)
- 9:00 弁当づくり
- 10:30 ハイキング(植物園)
- 12:00 昼食(自作の弁当)
- 13:30 川遊び
- 14:30 おやつづくり<第一弾> (自作パフェ)
- 15:00 温泉
- 16:30 おやつづくり<第二弾> (ポップコーン)
- おやつづくり<第三弾> (パンのみみドーナッツ)
- 17:30 夕食準備
- 18:00 夕食 ～ 片付け (ナポリタン)
- 19:30 キャンプファイヤーの練習
- 20:00 キャンプファイヤー
- 21:30 就寝

今年のキャンプはたくさんさんの「食」があります。特にこの日は、朝夕の食事の他に、昼の弁当・おやつ(3品も自分でつくります。キャンプに来てからお菓子は何も食べていないので、おやつは甘味はととても刺激的なです。食後に弁当をつくりハイキングへ出発。ちびっこチームは車でワープして距離を調整。植物園には自然博物館もあるの。そこらも見学してから森の中を散策です。途中で色々な形のきのこ、実や大きな葉に虫も発見。鳥の観察小屋があったのでそこで昼食。自作弁当の味も良く満足。約5キロ位の道のりでした。キャンプサイトに戻る前にまた川遊び。たくさん歩いて体も熱くなって気持ちよく冷たい川に入りました。

おやつづくり第一弾、ポップコーン。カレー用の大鍋はポップコーンに最適でした。パンパンというはじける音がしてフタを開けるといい匂いがしてポップコーンのできあがり。思わず「オー」と声があがりました。大さるにあけてみんな驚きで食べました。

おやつづくり第二弾、パンのみみドーナッツ。朝のサンドイッチでパンのミミをよけておいたのを揚げて砂糖をまぶします。ビニール袋に入れ振りまわすのがキャンプらしい。こちらもありが群がるように食べてました。夕食はナポリタン。食後はキャンプファイヤーです。バンガローで出し物をしてクイズやゲームに歌を弾きまわした。最後は、ファイヤーの火を皿に分けてテールでみんな最後の夜にキャンプを振り返って話をしました。アツと言う間の3日間が過ぎました。明日は午前中に皆で撤収作業。それが終われば縦ろ木山荘での生活が待っています。

8/9 (金)

キャンプ場は今日の午前中で終了。縦乃木山荘へ移動して布団の柔らかさや電気の明るさなどの
当たり前のことを有難く感じてもらうことがどんぐりキャンプの一番のねらいです。

キャンプ4日目 撤収したら シチューだ！

子どもたちと一緒に撤収作業をするのは初めてです。
どこまでできるでしょう。「自分のことは自分で」を
体験して欲しい思いからの挑戦です。



- 5:30 起床
- 6:30 朝食準備
- 7:30 朝食 ～ 朝食片付け
(コーンフレーク)
- 9:00 撤収作業 ～ 縦乃木山荘
- 12:30 昼食 パイプのけむり
(ビーフシチュー)
- 14:00 お昼寝
- 16:00 ゲーム大会<第一弾>
(くつ飛ばし大会)
- ゲーム大会<第二弾>
(いろはに金平糖大会)
- 18:00 入浴
- 19:00 タ食 縦の木
(チキン南蛮揚げ)
- 20:30 工作でゲーム大会
(空き缶の車づくり)
- 21:30 デザート ～ 就寝



↑ 原状復帰は次のキャンパーへの心遣い。年齢なりにお手伝いを頑張りました！



↑ 縦乃木山荘です。暖炉や囲炉裏があり
お庭は芝でとっても広いです。



←パイプのけむりです。
シチューにクロワッサンに
かぶりついていました。



↓ 恒例の靴飛ばし大会。優勝するとみんなで胴上げ！

↓ 爆睡のお昼寝



気分は
最高！

ともやさまと
先生もちょっと
一休みです→



↑ それにしても大きな口だね。家の中の食事は安心で旨い！



縦乃木山荘に戻ったら「お昼寝タイム」スタ
の布団の感触も味わいました。柔らかな布団で
目を閉じるとスーッと寝入ってしまいがた
も消滅します。こうして寝る機会が少ないので体力
にきます。90分は寝ていたかもしれません。
起きたら恒例の「靴飛ばし大会」です。芝生
のフカフカ感でみんなの気持ちが高揚します。
第二弾が「いろはに金平糖」：何回やっても
でしよう？年齢に関係なくみんなが声を掛けて
楽しみました。さあお風呂だよ。
お風呂に入っている間、夕食は明るい電
気の下で「明るくいいねえ」と笑顔です。
夕食後は「工作&ゲーム」です。雨天時用に
準備していた「空き缶の車」を作った誰がよく
走るか競争しました。そして仕上げはアイス。
至福の一日だったことでしょう。

空き缶に→
ゴムを通し
車を制作。
糸巻き車と
同じ原理。

アイス→
歯磨き
をしたら、
おやすみ
なさい♡

いよいよ最終日です。先生たちが何より心配な荷物整理。みんなの段ボール箱をチェックするのが怖い！整理の状況は年齢に関係ありませんね。男は差があります。やっぱり女の子はきれいです。やっぱり男の子は●●●です。

8/10(土)

キャンプ最終日 お土産買い！

荷物を詰めて、お蕎麦を食べて、お土産を買って…
帰りを待つ家族の元へ！ でも「もう帰るの？」

- 7:00 起床
- 8:00 朝食 縦乃木山荘
(自家製パン・サラダ)
- 9:30 荷物整理
- 10:30 戸隠中社へ散策
- 12:30 昼食 山口屋
(そば)
- 13:00 お土産購入
- 14:00 戸隠出発
- 15:00 長野(15:11)
～大宮(16:42)
～新宿(17:50)
- 18:30 解散



縦乃木の食堂です→
窓からは鳥やリスが
見えます。

←パンもスープも
とても美味しく
朝から満腹です。

↓畑で掘ったジャガイモを
みんなで山分けです。
お土産として荷物に詰め
て送りました。



←最後にみんなで記念撮影。
マー君とその兄弟4人も一緒に。実は
みんなが帰った後に5人目が生まれました。



縦乃木～小鳥が池～中社界隈へ。いろいろなお店があって楽しい！



起床は7時でしたが、お布団で熟睡したので、なかなか起きない子もいました。早起きの子は6時頃から起き出し外を散歩していました。
朝食は自家製パン。縦乃木のマー君が朝5時に起きて焼いてくれるパンです。これが子どもたちには大人気。特にロールパンはすくなくなくなります。勿論シャムも自家製です。スクランブルエッグにサラダとスープで朝からお腹がいっぱいでした。
そしていよいよ荷物整理。まずは女の子のから始め次に男の子。ベテラン組はそれぞれに以前の状況から確実に進化しているといます。まあ荷物が整理できた方がいいけれど、多少いい加減でも仕方ないかな。今回は雨が降らなかったで濡れた物が残らなくて幸いでした。最後はお土産のジャガイモを分けて完了。1泊でしたが縦乃木さんにはお世話になりました。畑で野菜を採ったり、キャンプ場へご飯を炊いて届けたりとキャンプの影の部分で助けてもらっています。キャンプ場で飯盒のご飯を失敗すると大変なことになるので、ご飯だけは縦乃木さんをお願いしています。

縦乃木山荘を出て小鳥が池を散策。池の淵を歩いてから戸隠中社へ。戸隠には標高の低い方から、宝光社・中社・興社と3つの神社があります。興社はバウスポットとして有名になり最近はその混雑が激しくなっています。中社でお参りしてはお蕎麦を食へば山口屋さんへ。山口屋さんではお蕎麦・天ぷら・そば・団子・そば饅頭がついてさらに「蕎麦は食へ放題」で、お土産もオマケもついての大サービスです。
そうなんです。もう何年ものリクラブが行っているのですが、みなさんが歓迎してくれました。パイプのけむりでもシャベットのサービスがあったり、野菜直売場で野菜を余計にもらったり、他にもメロンのお返しを受けているキャンプなんです。ほんとに戸隠の皆さんありがとうございます。
最後に山口屋さんの前で記念撮影！そしてワゴンのタクシーで長野駅へ、家族の待つ神奈川へ！



この夏も戸隠に行ってきた。
日射しはジリジリと暑いのに夜になると長袖でないと寒い。
川の水がとっても冷たいけれど川遊びは楽しい。
尺取り虫の「アツチャフン」もいた。

食事はみんなでつくっていろんなものを食べた。
おやつもつくった。
アイスクリームパフェ・ポップコーン・パンのミミのドーナッツ
うまかったなあ！

自分で弁当もつくった。サンドイッチだけでも上手くできた。
後片付けもみんなでやった。
食器洗いの水がこれまた冷たくて手が痛くなった。
キャンプの撤収もみんなでやった。
タープを外してロープを結んでたいへんだった。
片付いた後のキャンプサイトはチョツとさびしい気がした。

「また来るよ…ありがとう」
誰にも聞かれないように言った。
5日間って、はじめは長いかなと思うけれど
アツという間に終わっちゃうんだ。



お土産もたくさん買ったけれど
胸の中にもいろんなものが
つめこまれた気がする。

2013 夏
さとうこうき



有限会社 **どんぐりクラブ**

〒226-0021 横浜市緑区北八潮町2152-16-305

Tel 045-482-5134 Fax 045-482-5136

Email- acorn @ donguri-club.net

URL- <http://www.donguri-club.net>